一般質問

九月定例会での質問者と質問事項

紙面の都合上、一人四項目を掲載しています。

十月二日(月)

民主党 竹内 圭司 議員
- 千葉県の自殺防止対策について
- 千葉県の自殺防止対策として県民のうつ状況、うつ病の把握について
- 千葉外房有料道路について
- 千葉外房有料道路の料金引き下げや無料開放について

ネット・無所属 大野 博美 議員
- （仮称）酒々井インターチェンジについて
- 水稲の冬期湛水・不耕起移植栽培について
- 水稲の航空防除等について
- 障がい者福祉について

自民党 石橋 清孝 議員
- 医療問題について
- 市町村合併について
- 植木の海外輸出について
- 後期高齢者医療制度について

社民・県民連合 村上 克子 議員
- 県民のセーフティネットについて
- 障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例案について
- 男女共同参画について
- 高校再編について

自民党 近藤 喜久夫 議員
- 転業準備資金と漁業補償について
- 妙典橋の進捗状況と今後の見通しについて
- 原木インター周辺の道路交通対策について
- 環境問題（国連のUNEP）について

十月三日(火)

自民党 臼井 正人 議員
- 未利用県有地の有効利用について
- 高齢者虐待について
- 幕張新都心の廃棄物輸送システムについて
- 水道問題・警察行政について

公明党 赤間 正明 議員
- 子育て支援及び教育問題について
- 学校現場のADHD児対応について
- 学校の脳脊髄液減少症の問題について
- 房総のむらでのホースセラピーについて

自民党 信田 光保 議員
- 農水産問題・観光振興について
- 一部事務組合の再編・統合について
- 高齢者雇用対策について
- 教育問題について

自民党 湯浅 伸一 議員
- 成田空港問題と空港周辺の道路整備について
- 市町村合併について
- 子育て支援について
- 介護保険制度について

十月四日(水)

自民党 臼井 正一 議員
- インターナショナルスクールについて
- 公益法人制度改革について
- 県立保健医療大学について
- 治安問題について

自民党 阿部 紘一 議員
- 医療問題について
- 県立病院について
- 高齢者パワーの活用について
- 更生保護活動について

自民党 田中 豊彦 議員
- 市町村合併について
- IPSアルファテクノロジについて
- ドクターヘリについて
- 千葉外房有料道路について

水と緑の会 森田 三郎 議員
- 三番瀬問題について
- 食品の安全と安心について
- 水と緑の空間の充実について
- 選挙における違法ポスターの撤去について

自民党 西尾 憲一 議員
- 社会のモラル低下について
- 未利用県有地の花畑について
- 後部座席のシートベルト着用について
- 健康と癒しの森整備事業について

自民党 谷田部 勝男 議員
- 医療問題について
- 農業問題について
- 観光問題について
- 景観施設について

知事の所信表明

9月22日の招集日に知事から報告のあった県政の諸問題について，その要旨をお知らせします。

「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例案」については、６月定例県議会において、「条例案をより良いものとするために、いったん議案を撤回し、その上で、引き続き、議員の皆様とも十分な議論をさせていただき、改めて９月議会に条例案を再提案させていただきたい」旨、御説明申し上げました。

その後、県議会においては、議会閉会中にもかかわらず常任委員会協議会を開催いただき、この条例について引き続き御議論いただきました。

今回、提案させていただきました条例案は、常任委員会協議会での各会派をはじめ、教育関係者や企業関係者など、幅広い県民の皆様の御意見を伺い、取りまとめたものです。

県内企業の99.8%を占める中小企業が、「元気」であり続けるために、中小企業の活性化に向けた基本指針となる「中小企業元気戦略」の策定を進めています。

策定に当たっては、当事者である中小企業の皆様と徹底的に議論を重ね、その中で、中小企業が環境の変化をチャンスとして捉え、果敢に挑戦するための積極的な御提案をいただきました。できるだけ早い時期に成案とするとともに、中小企業の振興を図るための基本的な理念等を定めた条例案を本年度中に提出したいと考えています。

第２ステージに入った「平成の市町村合併」についてですが、現在、県では、市町村や千葉県市町村合併推進審議会の意見などを丁寧に聴きながら、「合併推進構想」の策定を進めています。

具体的な合併の枠組を検討するに当たり、７月から８月にかけて、「審議会委員と地域との意見交換会」を県内２か所で開催するなど、県民の皆様から幅広く御意見を伺いました。

今後、県議会での御議論やパブリックコメント、審議会からの答申を経て、年内には構想を策定したいと考えています。

平成19年２月から４月にかけて、JRグループと連携して、日本中に千葉県の観光を集中的にPRする「ちばデスティネーションキャンペーン」を実施します。キャンペーンではディスカバーちば、つまり「房総発見伝」をPRコンセプトとし、千葉県観光の強みである多様性を、「花（はな）・海（うみ）・健（すこやか）・歴（れき）・祭（まつり）・味（あじ）・夢（ゆめ）・美（び）」と、南総里見八犬伝の８つの玉になぞらえ、全国に発信していきます。

さらに、地域を挙げてのイベントやおもてなしなど、歓迎体制づくりも各地で進んでおり、観光地として魅力ある千葉県づくりを進めていきます。

観光振興にとって、何より大事なのが景観です。

九十九里浜の美しい海岸線や佐原の歴史的な街並み、北総台地の田園風景、鴨川の大山千枚田などに惹かれて多くの人々が訪れています。

地域に「活力」を生み、「魅力」を向上させるためには、このような景観資源の大切さを認識し、これを維持・保全していくことが不可欠です。県としては、広域的な景観づくりなどを目的とした景観条例の制定に向け、検討を進めます。

次に、成田空港の平行滑走路整備については、去る９月11日、国土交通省から北伸整備にかかる飛行場変更許可が出され、９月15日に着工式が行われました。

これに先立つ９月５日に、国、県、空港周辺自治体、成田国際空港株式会社は、四者協議会を開催し、地元協議の過程で出された騒音対策や地域振興策の推進について合意し、確認書を締結しました。

平行滑走路の整備は、国際競争力を確保するため、また、空港と一体となった地域発展のためにも不可欠であり、県としてもできる限りの協力をしていきたいと考えています。

その他、「千葉県の健康・医療ビジョン」、「山武地域医療センター構想」、「京成船橋駅付近の高架化」等県政運営の基本的な方向、当面する諸課題及び「一般・特別会計補正予算」、「各種条例の一部改正」等の議案の概要説明がありました。

防災対策特別委員会を開催

防災等に関する問題を調査し、その対策の推進を図ることを目的に設置された防災対策特別委員会が平成十八年七月二十六日に開催され、県当局より建築物の耐震対策等の地震対策について説明があったのち、各委員が県当局と活発な議論を展開しました。

防災対策特別委員会

三番瀬問題特別委員会を開催

三番瀬問題を県全体として検討し、早期解決に資することを目的に設置された三番瀬問題特別委員会が、平成十八年八月二十九日に開催され、三番瀬問題特別委員会における提言のとりまとめを行い、すべての審査を終了しました。

（提言の内容については三面に記載）

三番瀬問題特別委員会

ロビー

八月二十七日に行われました千葉県議会議員補欠選挙において軍司俊紀氏が当選されました。

〈印西市選挙区〉
軍司 俊紀 議員

◎ご近所で未着の方がありましたら、市・区役所、町村役場、県議会事務局政務調査課でお渡ししますので、その旨お伝えください。